

## 審 査 基 準

三次市避難行動要支援者管理システム導入プロポーザルの審査基準は、信頼性、保守体制、システム性能、構築技術、費用の5項目について評価項目を設定し審査する。

### 1. 点数配分

各評価項目に係る配点及び評価項目に対する評価は次のとおりとする。

評価 配点	非常に 優れている	やや 優れている	普通	やや劣る	劣る
15	15	10	7	4	1
10	10	7	5	3	1
5	5	4	3	2	1

※評価得点は、次の(1)～(4)の評価得点の合計点(配点合計点100点)に、(5)の評価得点の合計点(加点数)を加算した得点とする。

### 2. 審査基準項目と評価項目

#### (1). 信頼性

評価項目	評価内容	配点
業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分な知識や技術を有する人材を配置しているか。</li> <li>・構築から運用後の円滑な支援体制が整っているか。</li> </ul>	10
構築実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同等規模以上の他団体に対して十分な導入及び稼働実績を有しているか。</li> </ul>	10
リスク対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本システムを構築するにあたり、想定されるリスク対策が考慮されているか。</li> <li>・セキュリティインシデント発生時の対応がマニュアル化され、体制が整っているか。</li> </ul>	10

#### (2). 保守体制

評価項目	評価内容	配点
保守実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハードトラブルなど、現地対応を必要とする障害について迅速な対応が実施できる体制が十分であるか。</li> <li>・システム問合せ、ハードウェア、ネットワーク障害など、一元的な保守実施が可能か。</li> </ul>	5
操作研修実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期導入時や本稼働後において、十分な研修が実施できるか。</li> <li>・職員異動等に伴い、随時操作研修が必要となる場合、保守範囲内で実施できるか。</li> <li>・操作マニュアルや運用マニュアルの具体的な提案がなされているか。</li> </ul>	5

### (3). システム性能

評価項目	評価内容	配点
機能要件実装率	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市が要求するシステム機能要件として、別紙2「三次市避難行動要支援者管理システム機能要件一覧表」に示す要件度合「B」45項目の機能実装率の評価</li> <li>「100%」（15点），75%以上（10点），50%以上75%未満（7点），25%以上50%未満（4点），25%未満（1点）</li> </ul>	15
システム操作性	<ul style="list-style-type: none"> <li>視覚的に見やすいシステムとなっているか。</li> <li>ユーザーからの要望等がシステム機能に反映されているか。</li> <li>職員の作業負担軽減が十分に図れる機能を有しているか。</li> </ul>	10
システム拡張性	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害を想定したシステム利用だけでなく、将来的には日常的なシステム利用が行える拡張性を有したシステムとなっているか。</li> </ul>	10
セキュリティ機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>セキュリティ対策を講じているか。</li> <li>データバックアップなどデータ保護対策が提案されているか。</li> </ul>	5
レスポンス速度	<ul style="list-style-type: none"> <li>入力処理、画面の切換え時等に遅滞（停滞）のないシステムになっているか。</li> </ul>	5

### (4). 構築技術

評価項目	評価内容	配点
既存データ移行	<ul style="list-style-type: none"> <li>既設システムからの具体的なデータ移行に関する提案がされているか。</li> </ul>	10
構築スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業ごとの工程、内容、役割分担が明確に提示されているか。</li> </ul>	5

### (5). 費用

評価項目	評価内容	加点
提示見積金額	<p>5年間の賃貸借費用（導入・保守・カスタマイズ費用等を含む）  <math>(10 \text{点} \times (\text{予算額}^{*1} \div \text{提示見積金額}^{*2})) \times ((1) \sim (4) \text{の得点合計点}) / 90 ((1) \sim (4) \text{の配点合計点})</math> 小数点以下四捨五入とする。</p> <p>※提示見積金額 &gt; 予算額は加点なし</p> <p>※1 三次市避難行動要支援者管理システム導入プロポーザル実施要領3-(6)-①に記載する額</p> <p>※2 三次市避難行動要支援者管理システム導入プロポーザル実施要領3-(6)-②による様式6「経費見積書」中、5年間の総額</p>	左記計算式による算出額
長期運用に係る経費の妥当性	<p>当該システムを特定した場合における契約満了後の継続使用に係る経費の妥当性（5年目以降の費用<sup>*3</sup>を評価）</p> <p>※3 三次市避難行動要支援者管理システム導入プロポーザル実施要領3-(6)-②による様式6「経費見積書」中、5.5年目以降の費用（年額）による。</p>	5